

文部科学省平成21年度

「大学教育・学生支援推進事業」

学生支援推進プログラム（就職支援）
に採択されました。

学生が自らの力で成長し、 未来を切り拓くために。



「シコウ（志向・思考・試行）」を追究するキャリア教育のご紹介



 敬愛大学

キャリアセンターを中心に 全学的なキャリア教育・就職支援体制を実現！

現在の大学においてキャリア教育の充実は大きな課題の1つとなっています。

学生が大学での学びの中で自らの夢や目標を見出し、その実現に必要な能力を身につけ、

自信を持って社会に羽ばたくためには、全学的な体制構築と教職員が一丸となった取り組みが必要です。

敬愛大学ではキャリアセンターを中心として〈学生の幸せを本気で願う〉

キャリア教育と就職支援を融合し、就職指導力の強化に力を注いでいます。

キャリア教育と就職支援の充実度

- 千葉県内の大学で就職指導力No.1をめざします！
- 敬愛大学の就職指導は「キャリア教育科目」「各種就職支援講座」「ライセンスプログラム」を柱として展開されています。
- 就職に必要な環境(就職指導力)作りの強化をより一層図ります。



キャリア教育

1年次からスタートする「キャリア教育科目」では学生が自分自身のキャリアデザインに取り組むとともに、企業が求めるコミュニケーション能力やビジネスマナーを学び、就職に必要な実践的スキルを段階的に養っていきます。



各種就職支援講座

「就職ゼミ」(高田塾・保倉塾)で内定獲得のための、あらゆる指導を徹底します。
「業界研究セミナー」で社会(企業)について理解し、相手に分かりやすく伝えることを指導します。
併せて人脈企業についても紹介・推薦の強化を図ります。

また、公務員試験や教員採用試験、ビジネス関連資格試験に向けた徹底的な受験指導が実施されています。



ライセンスプログラム

就職に有利となる資格に合格した学生に単位を認定するシステムで、
学生のスキルアップに大きな役割を果たしています。



小学校教員採用試験で現役合格を支援

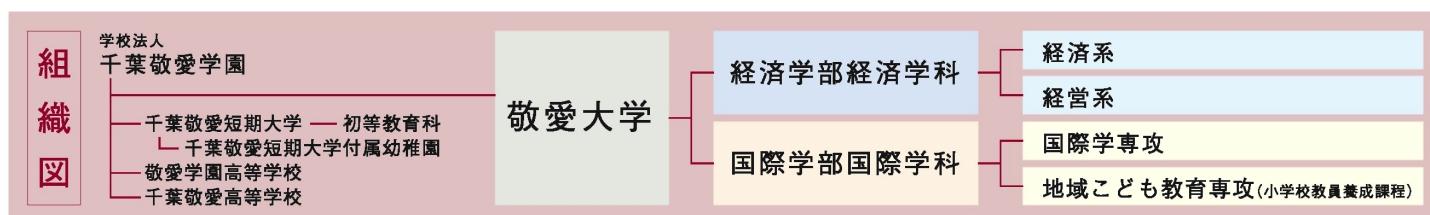
開学から40年以上にわたり千葉県を中心に多くの教員を輩出しています。
その伝統を受け継ぎ小学校教諭1種が取得できる「国際学部 地域子ども教育専攻」では現役合格を目指し、
教員とキャリアセンターが学生1人ひとりに対しきめ細かな指導を実践しています。

■教職指導室

教職指導室では教職をめざす学生が自主的に運営する勉強会が毎週1回行われ、
学生たちは教職課程担当教員の指導のもとで模擬授業などを通して、授業力の向上と実践的な知識の修得に励んでいます。

■小学校教諭試験対策講座

キャリアセンターでは小学校教諭試験に特化した「過去問題分析」筆記対策の講座を約100時間開講し、現役合格を目指します。



キャリアセンターからのご挨拶

■学生の幸せを本気で願う■

学生指導の本条件は「学生が大好きなこと」だと思います。

敬愛大学キャリアセンターは基本条件をベースに優しく、暖かく、そして時にはプロとして厳しく、一人ひとりの学生の適性を見極めながら内定を獲得するまで指導してまいります。

「夢」の実現に向けて思いを込めて歩むとき
実現に向けて力を尽くして歩むとき
人間は大きく「成長」できる
人生において「成功」は約束されていない
しかし、人生において「成長」は約束されている
～ 田坂広志 著「未来を拓く君たちへ」より引用～

「熱」「情」「知」「愛」をモットーに、学生個々人が「成長」するべく、全力でサポートすることを約束します。



キャリアセンター長 高田茂
厚生労働省指定キャリアコンサルタント
能力評価試験合格CDA

3つの「シコウ」を体感させ、 学生の学士力と主体性を養います。

敬愛大学ではキャリア教育の推進・強化を図るため、平成20年度より先進的な改革プログラムに着手しました。その取り組みは『「シコウ」を追究するキャリア教育と就職支援の融合』と名づけられ、文部科学省が実施する平成21年度「大学教育・学生支援推進事業」学生支援推進プログラムに採択されました。

プログラムの全体像



「学士力」とは何か？

文部科学省の中央教育審議会答申において、大学教育（学士課程）における学習効果の指針として示されているものが「学士力」です。これは学部・学科にかかわらず卒業時に学位を授与するための目安になる能力であり、具体的には次のような能力を指します。

学士力に関する主な内容

1. 知識・理解（文化、社会、自然等）
2. 沢用的技能（コミュニケーションスキル、数量的スキル、問題解決能力等）
3. 態度・志向性（自己管理能力、チームワーク、論理観、社会的責任等）
4. 総合的な学習経験と創造的思考力



プログラムの基本的概念／キーワードは「シコウ」

本学の改革プログラムは「シコウ」（「志向」「思考」「試行」）＝「学士力」ととらえ、キャリア教育と就職支援の融合を図ることで、学生に3つの「シコウ」を体感させることに大きな特色があります。学生は大学での学びと学生生活の中で興味あるテーマを発見し（志向）、それにアプローチするための発想・企画（思考）を通して、実際に形にしていく（試行）過程で「学士力」を高めることができます。このように「志向」「思考」「試行」を追究することが（学生の幸せを本気で願う）キャリア教育につながります。



プログラムの達成目標／学生の主体性を醸成

従来の大学における人材育成システムでは、教育の目的は学力（知識）向上、就職支援の目的は就職活動スキルの向上であり、教育が1年次からスタートしてゆるやかに進行するのに対し、就職支援は3年次から急速に進行するため、学生の主体性を養うことが困難でした。本学の改革プログラムではキャリア教育と就職支援を融合し、1年次から「学士力」向上を目的とした「シコウ」を体験することで、学生は自分で気づき、考え、行動する主体性を身につけるようになります。



文部科学省「大学教育・学生支援推進事業」について

文部科学省では大学をはじめとする高等教育機関における教育のクオリティを維持・強化するため、全国の大学・短期大学・高等専門学校から申請された「学士力の確保や教育力向上のための取組」の中から特に優れたものを選定して社会への情報提供、重点的な財政支援を行っています。

この事業は2つのテーマに分かれており、本学が採択された【テーマB】「学生支援推進プログラム」は私立大学を中心に各大学の学生への就職支援の強化など総合的な学生支援の取組を対象としています。

キャリア教育と就職支援の融合で無理なく段階的に資質向上を図ります。

本プログラムの目的は充実した学生生活をサポートし、「シコウ」する力を習得させ、学生一人ひとりが自らの判断で進路決定できるように自主性を養っていくことがあります。

そのためにキャリア教育と就職支援を融合させたバラエティ豊かな講座を設置しています。

それらの講座を継続的に受講することにより、学生は入学当初から卒業まで、そして卒業後もスムーズな学士力向上・スキルアップが可能となります。

プログラムの具体的な内容

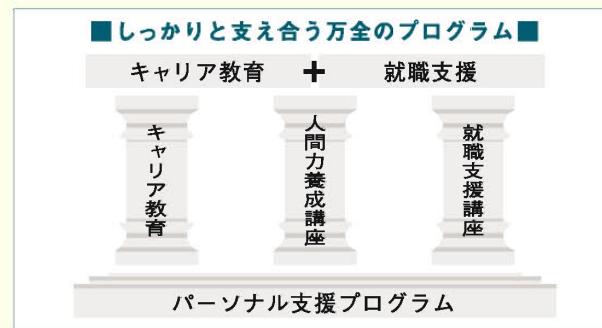
- 敬愛大学の新しいキャリア教育プログラムは
3つのメインプログラムを柱として、
パーソナル支援のためのサブプログラムも用意し、
教育と就職支援の融合を図ります。
 - 3つの「シコウ」を体感・追究させていきます。
 - 本プログラムは1~4年次まで一貫した内容になっており、
学士力の段階的な向上が期待できます。

- メインプログラム**

 - 1 キャリア教育** ── 座学で知識を習得し、
グルーブワークで「思考」「試行」を追究します。
 - 2 人間力養成講座** ── 学力強化と「志向」を追究します。
 - 3 就職支援講座** ── 勤労観や産業研究、「シコウ」の表現方法を学び、
学士力を高めます。

- サブプログラム（パーソナル支援プログラム）**

 - 1** 緊急時のメーリングリスト及びレスキューモバイルの整備
 - 2** 全員面接によるカルテ作成
 - 3** 生涯教育部門と連携した資格講座開設
 - 4** デジタル、アナログ併用の求人情報開示



講座PICK UP! キャリア教育

キャリア基礎開発Ⅰ「社会人基礎力養成講座」(2年次)
「社会人基礎力」の重要性を理論と実践から理解する!

将来、実社会でどんなことが求められるのか、大学時代にどんなことを身につけ伸ばすべきかなど「社会人基礎力」と「個性・長所」の重要性を学生に理解させるとともに、グループワークを通して実践的な取り組みを繰り返し、社会人に求められる基礎的な力を養うことを目的としています。「新商品を考える」をテーマに、グループごとに企画立案からプレゼンテーション、コンテストまでの作業を実際に体験することで、実社会で必要な能力を具体的にイメージすることができます。



**キャリア基礎開発Ⅲ 「ビジネス・シミュレーション」(3年次)
コンビニ経営ソフトでビジネス・スキルを身につける!**

学生が先入観や今の自分に縛られた将来像から脱却し、環境変化や自分の成長を視野に入れて将来の選択肢を広げていけるようにすることが目的です。授業はコンビニエンスストア経営のシミュレーション・ソフトを使用したグループワークを中心に進行し、グループディスカッション、プレゼンテーション、質疑応答を繰り返す過程で情報活用、合意形成、意志決定など実社会で必要とされるビジネス・スキルを体験的に養っていきます。



講座PICK UP! 就職支援講座

100-000-0000

■ 就職ゼミの目的

学生は、採用試験を“上手く乗り切ろう”とします。これは、我々就職担当者が主催する就職対策講座にも原因があります。つまり、講座の内容が面接対策（マナー講座）や履歴書対策など所謂、就職活動のスキルアップが主体となっているということです。この就職ゼミは、学生個々人を題材にしたグループワークやグループディスカッションを通して、他人や自分を理解するために重要なことについて体感します。それによって、採用試験の本質に気づき、最終的に、学生が自らの“行動特性”と“価値観”を“情熱を持って”相手に伝える姿を目指します。

■ ザミの内容

| INDEX | 内 容 |
|-------|------------------------------|
| 1 | グループ分け（リーダー、副リーダー、グループ名等の決定） |
| 2 | 人が惹きつけられる話し方を探る（他人紹介） |
| 3 | 人が惹きつけられる話し方を探る（自己紹介） |
| 4 | 自分の行動特性を探る（ライフライン） |
| 5 | 他人の行動特性を深堀する（ライフライン） |
| 6 | 自分の価値観を探る（価値分析） |
| 7 | 他人の価値観を深堀する（価値分析） |
| 8 | 自己PR（行動特性と価値観）を文章にする |
| 9 | 人に伝わり易い自己PR文章にする |
| 10 | 人を惹きつける話し方を身につける① |
| 11 | 人を惹きつける話し方を身につける② |

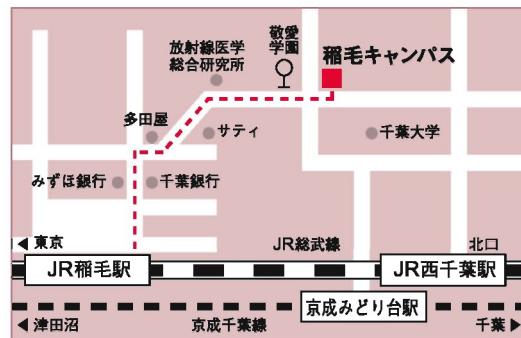
業界研究セミナー（1～4年次）
さまざまなビジネス現場の厳しさと喜びに触れる！

日本経済新聞株式欄に掲載される東証一部の全35業界に関する研究セミナーで、月1回、各業界で活躍する社会人を業界のロールモデルとして招聘します。学生はそれぞれの業界ではどのような仕事をするのか、どのような人材が求められているのかを理解するとともに、実際のビジネス現場における厳しさと喜びを知ることができます。これによって学生の社会に対する興味や就労意欲の向上を図ることを目的としています。また、企業人・社会人としての心構えや志(こころざし)を持つことの重要性を認識させていきます。

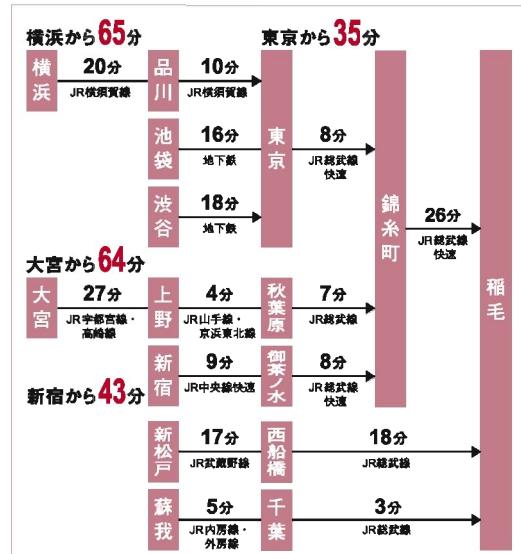
◆主な研究対象業界◆

水産・農林／鉱業／建設／食品／繊維／パルプ・紙／化学／石油・石炭製品／ゴム製品／窯業／鉄鋼／非鉄金属／金属製品／機械／電気機器／輸送用機器／精密機器／その他の製造業／商業／金融・保険／不動産／陸運／海運／空運／倉庫・運輸関連／情報・通信／電力・ガス／サービス

稻毛キャンパス



- JR総武線稻毛駅東口下車徒歩13分
またはバス約5分(稲31系統 山王町行・敬愛学園下車)
 - 京成みどり台駅下車徒歩15分



 敬愛大學 経済学部
国際学部

<http://www.u-keiai.ac.jp/>

〒263-8588 千葉市稻毛区穴川1-5-21

TEL. 043-251-6363

■キャリアセンター

E-mail: career@
■ 1 試用期內之名

■入試広報センター
E-mail: nyushi@u-keio.ac.jp